

申 立 書

令和 年 月 日

西川町長 殿

所有者 住所

氏名

(署名又は記名・押印)

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1 家屋の表示

所在地 西川町

家屋番号

2 家屋の住居表示 西川町

3 入居予定年月日 令和 年 月 日

4 現在の家屋の処分方法等

- ① 持家を売却 ② 持家を賃貸 ③ 賃貸借契約を解除
④ 社宅・寮を退去 ⑤ 親族等の家屋を退去
⑥ その他（ ）

5 入居が登記の後になる理由

- ① 抵当権設定を急ぐため ② 権利保全のため
- ③ 引っ越しの都合のため ④ リフォーム工事を行うため
- ⑤ その他（ ）

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。